

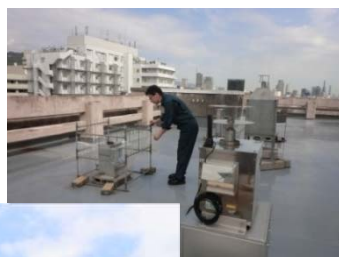
兵庫県立健康生活科学研究所 健康科学研究センター

Hyogo Prefectural Institute of Public Health and Consumer Sciences
Public Health Science Research Center

健康科学研究センターでは、県民の安全と安心を守るために、公衆衛生に関する調査研究や試験検査を行い、感染症や食品、医薬品、飲料水などに対する科学的・技術的情報を提供しています。



インフルエンザの検査



花粉調査



培養細胞の観察



医薬品検査



トリハロメタンの検査



水質重金属検査



食品の放射能測定



残留医薬品検査



日本紅斑熱の血液検査

U R L <http://www.hyogo-iphes.jp/>

E-mail webmaster@hyogo-iphes.jp

業務概要

危機管理部

Risk Management Division

庶務、予算、財産管理等の事務の他、研究課題、研修、講演会等の企画調整を行い、情報発信しています。また、健康危機の発生に際し、情報対応の窓口となり研究部門間の調整を行います。その他、県の食品衛生検査施設及び感染症病原体等検査施設における精度管理に関する点検など信頼性確保業務を行っています。

Risk management division carries out the clerical works of general affairs, budget and property management, and the coordination of research topics, training, and seminar. In the event of a health crisis, information services are provided and coordination between research divisions for crisis management is undertaken. It also carries out the administration of internal inspection undertaken by the testing facility in Hyogo prefecture.

・企画調整業務 (Planning and coordination)

県民への講演会等の開催や、試験分析、研修の実施などの企画調整を行うとともに、研究環境の活性化を推進しています。

また、研究の成果を、広報誌やホームページ等を通して、県民に情報発信しています。

・危機管理対応業務 (Crisis management)

健康危機の発生に際し、情報対応の窓口となり研究部門間の調整を行います。また、危機対応事例を記録保存しています。

・信頼性確保部門業務 (Quality assurance unit of GLP for testing)

食品衛生法に基づく食品衛生検査施設、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく検査施設の内部点検・内部監査、内部精度管理、外部精度管理等の調査実施を通じて、各検査施設においてGLPが適正に運営されていることを確認し、県が実施する検査の信頼性を確保しています。



センター講演会

感染症部

Infectious Disease Research Division

食中毒や感染症予防のための微生物学的な試験研究や、感染症患者の発生動向調査などを行っています。また、食中毒事件や感染症の集団発生時には、緊急の行政検査によって病原体の究明や感染経路の解明を行い、その後の流行防止に役立てています。

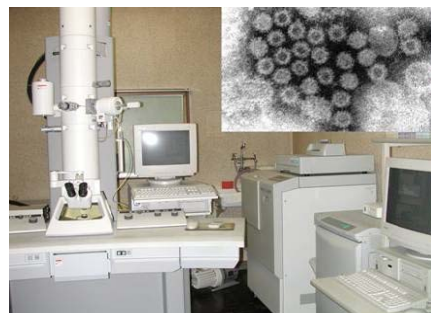
Infectious disease research division carries out the microbiological studies for the infectious diseases and the epidemiological researches of the infected patients. Additionally, we elucidate the causative agents and infection routes by urgent administrative inspection, on occasion of the outbreak of a food poisoning or infectious disease, and the results are utilized for the later control of epidemic.

・病原体の試験研究 (Pathogen investigation)

患者や食品などから検出したO157に代表される腸管出血性大腸菌、サルモネラ、カンピロバクター等の病原性細菌について遺伝子解析による感染源や経路の究明、解析・検査法の研究を行っています。また、AIDS、嘔吐下痢症、肝炎、デング熱、麻しん等のウイルス性疾患やリケッチアが原因となる日本紅斑熱等の検査診断及び病原体に関する試験研究を行っています。

・感染症集団発生への対応 (Providing for mass infection)

インフルエンザ、ノロウイルスや原因不明の感染症集団発生時に緊急の検査診断を行い、疫学・遺伝子解析により感染源・経路を追求して拡大防止に役立てています。また、結核菌のVNTR法による分子疫学調査や結核の濃厚接触者についてQFTによる迅速診断を実施しています。



透過型電子顕微鏡とノロウイルスの電子顕微鏡写真

・感染症情報センターによる情報提供 (Reporting about infectious disease)

医療機関からの感染症患者発生報告を地域や疾病別に集計・解析した情報、病原体の検出結果及びインフルエンザ流行期の学校の欠席状況をホームページ等で週報・月報として県民や行政に提供しています。

<http://www.hyogo-iphes.jp/kansen/infectdis.htm> 又は「兵庫県感染症情報センター」を検索

健康科学部

Health Science Research Division

県民の「安全で安心な生活」を確保するため、食品、医薬品及び飲料水などの試験研究を行っています。安全性の監視のために、食品衛生法、食品表示法、医薬品医療機器等法、水道法などで定められた規格や基準を満たしているかどうかを調べています。また、食品などの苦情に対応する検査、食品中や環境中の放射能調査、飛散花粉の調査及び温泉分析も行っています。

Health science research division carries out the experiment and research of foods, medical supplies, and drinking water to ensure safe and secure living in the prefecture. We examine the suitability for their specifications and standards based laws such as food sanitation, food-labeling, pharmaceutical affairs and water supply law. We also examine radioactivity in foods and environment, pollen dispersion in atmosphere, and components in hot springs.

・食品の試験研究 (Food experiment and research)

残留農薬、残留動物用医薬品、食品添加物、有害金属、カビ毒、貝毒、遺伝子組換え食品、アレルギー物質 (アレルゲン)、食品用容器包装の試験研究を行っています。また、食品中の異物の特定や食品の異臭・異味の原因究明など、苦情品の検査を行っています。



ガスクロマトグラフ・質量分析計

・医薬品の試験研究 (Pharmaceutical experiment and research)

医薬品、医薬部外品及び化粧品の品質確保のために、試験研究を行っています。また、健康食品などに違法添加された医薬品成分の検査も行っています。

・飲料水の試験研究 (Drinking water experiment and research)

飲料水の安全性を確保するため、水道水や水道原水中の無機金属、有害化学物質等の試験研究を行っています。また、消毒により生じる水道水中の副生成物の試験研究も行っています。さらに、県下の水質検査機関の信頼性確保のための精度管理を行っています。

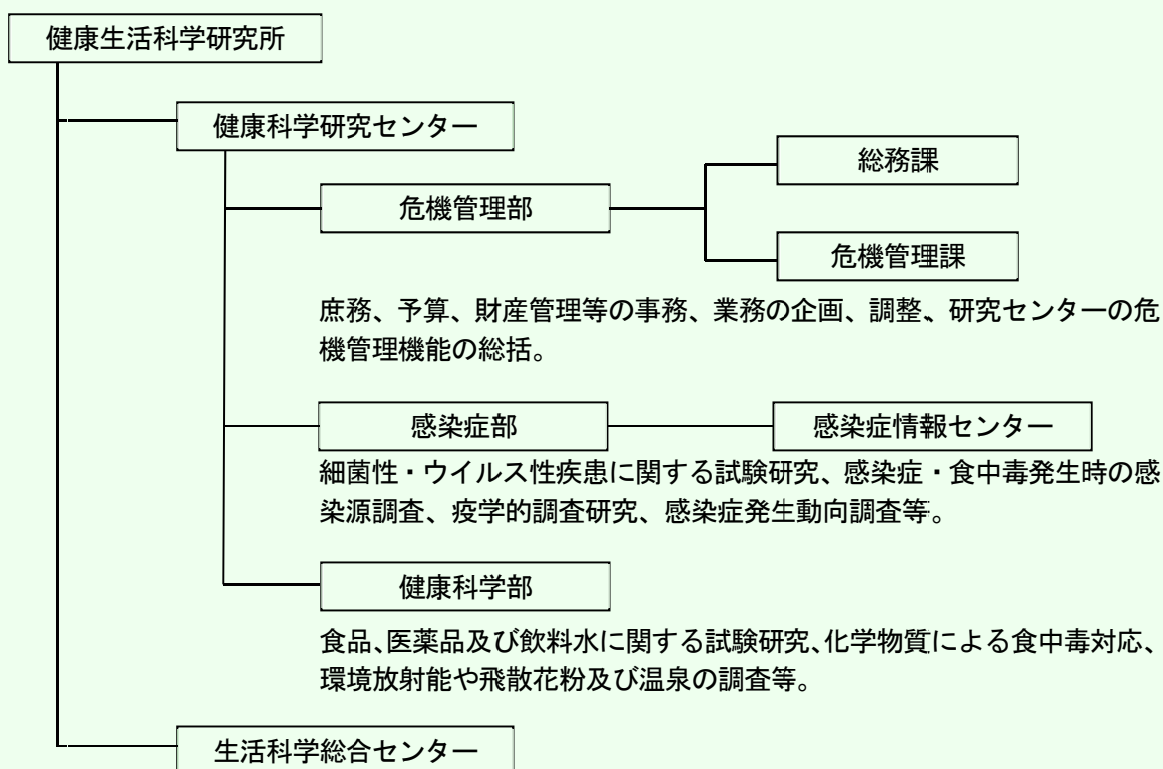
・その他の試験研究 (Other experiment and research)

放射能による汚染を監視するために、農産物や畜水産物などの食品中、及び大気や雨水などの環境中の放射エネルギーを調査しています。家庭用品の安全性確保のために繊維製品のホルマリン試験を行っています。県内の温泉の成分分析や、温泉の枯渇防止のための調査を行っています。また、空中の花粉飛散量を調査し、ホームページで公開しています。

沿革

- 1948年（昭和23年） 衛生研究所を設置
- 1965年（昭和40年） 衛生研究所内に公害部を設置
- 1968年（昭和43年） 公害部が公害研究所として独立
- 2002年（平成14年） 衛生研究所と公害研究所を統合し、健康環境科学研究センターを設置
- 2009年（平成21年） 公害部門を分離し、生活科学総合センターと統合し、健康生活科学研究所を設置

組織



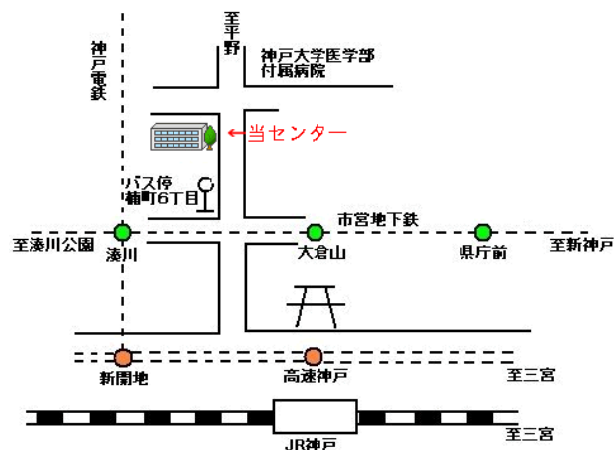
健康科学研究センター

危機管理部、感染症部、健康科学部

〒652-0032
神戸市兵庫区荒田町2丁目1番29号
TEL (078)511-6640(代表)
FAX (078)531-7080

●交通案内

神戸市営地下鉄大倉山駅より 徒歩 5分
神戸高速鉄道高速神戸駅より 徒歩 10分
JR神戸駅より 徒歩 15分



※当研究センターは、平成30年4月に加古川市神野町神野（県立加古川医療センター北側）へ移転開設予定です。
（現在地より西へ約30km）